

2026年6月15日

各位

会社名 株式会社サポート
(コード番号 217A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 鈴木 敦司
問合せ先 取締役管理部長 横川 昇
TEL 03-3831-3981
URL <https://support-corp.jp/>

TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

当社は、2026年4月3日付で株式会社東京証券取引所より発出された通知「TOKYO PRO Market への上場目的の開示のお願いについて」による要請に基づき、当社の TOKYO PRO Market への上場目的及びその実現状況の評価等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、建設コンサルティング及び都市開発を主要事業とし、「100 億企業」の実現を中期経営目標に掲げ、M&A による事業領域拡大と組織の質的向上を成長戦略の両輪として位置づけております。こうした成長戦略の着実に推進するにあたり、TOKYO PRO Market への上場を通じた以下の目的達成を図ることとしました。

- (1) M&A における信用力の向上：上場という客観的な信用付与により、対象企業及びその株主からの信頼を獲得し、買い手企業としての交渉力・案件獲得力を高めること。
- (2) 社員及びその家族からの信頼の醸成：上場企業としての透明性・安定性を示すことにより、従業員のエンゲージメント向上と長期定着を促進すること。
- (3) 採用力の強化：上場企業としての知名度・信頼性を採用活動に活かし、専門人材及び幹部候補の確保を加速すること。
- (4) 社内ガバナンスの高度化：上場維持に伴う内部管理体制の整備・運用を通じ、持続的成長を支える組織基盤を構築すること。
- (5) 一般市場上場に向けた準備：TOKYO PRO Market 上場環境において開示・ガバナンス・投資家対応の実績を積み上げることにより、将来の一般市場上場への基盤を整えること。

2. 上場目的の実現に向けた取り組み及び実現状況の評価

上記の各目的に対し、当社は現在までに以下の取組みを進めており、現時点における実現状況は次のとおりです。

- (1) M&A の推進：上場後、2 件の M&A を成約し、当社グループの事業領域及び収益基盤の拡充を図りました。これにより、上場企業としての信用力が M&A プロセスにおいて一定の効果を発揮していることを確認しております。

- (2) 情報開示・対外 PR の充実：当社ウェブサイト TOKYO PRO Market 上場に係るニュース及び IR 情報を継続的に掲載するとともに、名刺等の対外的な媒体に TPM ロゴを表示し、取引先・求職者・地域社会への認知拡大に努めており、当社の知名度及び信頼性は着実に向上しているものと認識しております。
- (3) 内部管理体制の整備：就業規則・稟議規程・情報管理規程等、各種社内規程を制定し、運用段階に移行しております。上場企業に求められる内部管理水準の確保に向け、規程の実効性向上を継続的に推進しております。
- (4) 規模拡大・一般市場上場に向けた準備：M&A を成長の主要手段として位置づけ、グループ売上規模の拡大に取り組んでおり、2030 年前後での売上高 100 億円を目指しております。また、グループ全体での「100 億企業宣言」を対内外に表明し、経営目標の可視化と組織の方向統一を図っております。一方で、各目標の実現スピードは当初想定に対して一部遅延が生じており、特に事業規模の拡大及び組織強化に必要な専門人材・幹部人材の確保が最大の課題と認識しております。人材不足は採用力強化・ガバナンス高度化・一般市場上場準備のいずれにも影響を及ぼすものであり、今後の方針において最優先の対処課題として位置づけております。

3. 今後の方針

前述の評価を踏まえ、当社は以下の方針に基づき上場目的の実現を加速してまいります。

- (1) 人材確保・組織体制の強化（最優先課題）：M&A 推進、ガバナンス高度化、一般市場上場準備のいずれをも支える基盤として、経営人材・専門人材の採用活動を強化します。上場企業としての知名度・処遇・キャリア環境を訴求した採用ブランディングを推進し、計画的な幹部人材の育成・登用にも取り組んでまいります。
- (2) M&A の継続・加速：グループ売上 100 億円の実現に向け、建設コンサルティング関連領域を中心に引き続き積極的な M&A を推進します。各子会社の PMI（経営統合）を着実に進め、グループシナジーの最大化とグループ全体の収益力向上を図ります。
- (3) 内部管理体制・ガバナンスの継続高度化：既存規程の実効的な運用定着を徹底するとともに、グループ会社を含めた内部統制の整備を進め、上場企業としての管理水準を継続的に引き上げます。
- (4) 一般市場上場に向けた計画的準備：TOKYO PRO Market における開示・IR 実績の蓄積とガバナンス体制の確立を着実に進め、2030 年前後における東京証券取引所スタンダード市場上場を見据えた経営基盤の整備を継続してまいります。

なお、本資料に記載された内容は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社の今後について確約するものではありません。

以 上